



福井県内3校の学生を招いて、建設業の魅力を発信！！

平成28年9月20日(火)に、当事務所及び福井港海岸（福井地区）工事安全対策協議会（五洋・あおみ（株）JV、五洋建設（株）、東洋建設（株））の主催、（一社）日本埋立浚渫協会北陸支部、福井県港湾建設協会及び（一社）港湾技術コンサルタンツ協会との共催で、

- ①就職を控える学生に直接的なアドバイス
- ②学生に将来、建設産業の担い手になってもらうための魅力発信
- ③将来の担い手である学生が何を感じて何を求めているのかの把握

を目的とし、福井大学・福井工業大学・福井工業高等専門学校（総勢117名、引率先生8名）を招いて、現場見学会と意見交換会を開催しました。

当日は、座学（海岸整備事業の概要・潜堤築造工事・護岸地盤改良工事の説明）→石油備蓄基地見学→意見交換会の順で行いました。

座学では、事業の目的や重要性を理解して頂いた後に、各受注者より工事概要を説明し、地盤改良の固化実験の体験もしました。

次にメインの意見交換会では、当事務所の大下所長から主催者を代表して「この意見交換会をとおしてさらに建設産業への関心を深めてもらいたい」との挨拶があり、その後、感心のあるテーブル「公務員」「建設会社(土木)」「建設会社(建築)」「建設コンサルタント」「女性技術者」に分かれ、質疑応答や意見交換を行いました。

約1時間の意見交換では、「具体的な仕事の内容は?」「学生のうちにやらないといけないことは?」「今まで一番工期の長かった現場は?」等々、学生からコーディネーターへの積極的な質問が次々に続き、時間が足りなくなるほどでした。

最後に学生の代表の4名からの挨拶をもらい、「今回のイベントで港湾という分野にすごく興味を持ったので、チャレンジしてみたい」「今日学んだことを就職活動に活かしたい」「就職を意識することができました」等々、建設界（官民）に展望の持てる感想がありました。今後、学生の皆さんが建設業の魅力や技術者の仕事に理解を深め、将来の担い手となってもらえることを期待しています。



固化実験の様子



大下所長の挨拶



意見交換会の様子
公務員志望班



意見交換会の様子
女性技術者



学生からの感想